

**アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ (EASL)」
中華圏代表チームとして誕生した「バイエリアドラゴンズ」の初代ヘッドコーチに
日本代表チームのアシスタントコーチを務めた経歴を持つ**

ブライアン・ゴージャン氏が就任

東アジアにおけるバスケットボール界の活性化を目指して 2シーズンの契約を発表

アジア最高峰のバスケットボールリーグ「東アジアスーパーリーグ」(East Asia Super League、以下「EASL」)は、EASLの中華圏代表チームとして誕生した「バイエリアドラゴンズ」の初代ヘッドコーチとして、ブライアン・ゴージャン氏が就任したことを発表します。



バイエリアドラゴンズは、香港バスケットボール協会 (HKBA) とバスケットボールの世界統括団体である FIBA の支援のもとに、中華圏の代表として EASL の試合に参加するために 2021 年に香港で設立され、中国本土、香港、チャイニーズ・タイペイ、マカオの選手によって構成されているチームです。今年 3 月、ホーム地域である香港での新型コロナウイルス感染症による移動制限のため、フィリピンのマニラをクラブの一時的な拠点として EASL のホームアンドアウェイゲームを行い、次回のフィリピンバスケットボール協会 (PBA) のコミッショナーズカップにゲストチームとして参加することを発表しています。この度、初代ヘッドコーチとしてブライアン・ゴージャン氏と 2 シーズンの契約を締結しました。

ブライアン・ゴージャン氏は、かつて選手としてオーストラリア・ナショナル・バスケットボール・リーグ (NBL) で 6 度の優勝を誇り、直近ではコーチとしてオーストラリア代表チームを史上初のオリンピックメダル (2020 年東京オリンピック・銅メダル) に導いた経歴を持つ、アジア太平洋地域のバスケットボール界を牽引するコーチのひとりです。1997 年と 2001 年には、日本代表チームのアシスタントコーチを務め、アジアにおけるバスケットボールに精通しています。この度、ゴージャン氏のヘッドコーチの就任によって、東アジア全体におけるバスケットボールのさらなるレベル向上を目指します。

今回の就任について、ブライアン・ゴージャン氏は以下の通りコメントしています。

「バイエリアドラゴンズのヘッドコーチに任命されたことを光栄に思います。フィリピン・バスケットボール協会（PBA）で 20 年ぶりのゲストクラブとなり、アジアのプレミアリーグである東アジアスーパーリーグ（EASL）で戦うことはとてもエキサイティングなことで、この挑戦を楽しみにしています。」

また、今回の契約締結について、EASLのCEOであるマット・ベイヤーは以下の通りコメントしています。

「ブライアン・ゴージャン氏は、世界最高のコーチの1人であり、アジアのバスケットボールを深く理解しています。間違いなく、彼はこのクラブを競争力のあるものにしてくれるでしょう。ゴージャン氏の経歴がそれを物語っているように、彼はアジアで最高の選手を育て、最高のチームを指導してきました。」

東アジアスーパーリーグ(EASL)は、日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」、チャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」、香港で創設され中国本土、香港、チャイニーズ・タイペイ、マカオの選手からなる「バイエリアドラゴンズ」のうちトップ 8 チームが参加し、2022 年 10 月から東アジア地域においてホームアンドアウェイ形式の大会を初開催いたします。昨年 12 月に、バスケットボールの世界的な統括機関である FIBA（国際バスケットボール連盟）と FIBA アジアとの 10 年間に及ぶ契約をもとに、東アジア初のクラブによる競技リーグを結成し、今年の第 1 回目のリーグ開催から、賞金約 100 万ドル（約 1 億円）とアジアの王者の称号を手にするチャンピオンを決定します。

■東アジアスーパーリーグ（EASL）について

2016 年に設立された東アジアスーパーリーグ（EASL）のミッションは、アジアのプレミアバスケットボールリーグとして地域のスポーツを盛り上げていくことです。EASL は、バスケットボールの世界統括団体である FIBA と 10 年間の独占契約を結び、FIBA Asia の承認を得て運営を行う、地域初のプロバスケットボールリーグです。日本の「B.LEAGUE」、韓国の「KBL」、フィリピンの「PBA」からそれぞれ前シーズンの優勝チームと準優勝チームが出場、また中華圏からは、新たに結成された「バイエリアドラゴンズ」とチャイニーズ・タイペイの「P. LEAGUE+」の優勝チームが出場します。8 チームが 4 チームずつの 2 つのグループに分かれて総当たり戦形式で対戦します。各チームは、2022 年 10 月から 2023 年 2 月までのグループステージ中に、ホームアンドアウェイで 6 試合ずつ戦い、毎回 水曜日の夜に EASL グループステージの合計 24 試合が行われます。各グループの上位 2 チームがファイナル 4 に進み、2023 年 3 月に EASL 初優勝を目指し、トーナメント形式で戦います。

EASL は、香港に本社を置き、広州、マカオ、マニラ、ソウル、上海、台北、東京に拠点を置いています。東アジアスーパーリーグに関する情報は www.easl.basketball をご覧ください。